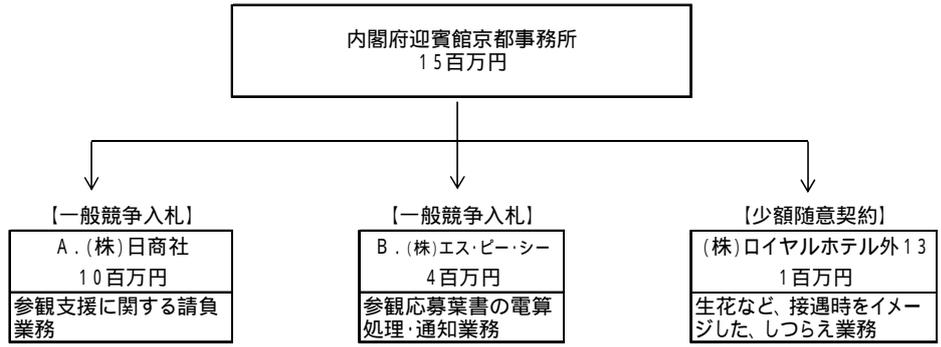


平成24年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	京都迎賓館参観経費	担当部局	迎賓館京都事務所	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：平成17年度	担当課室	迎賓館京都事務所運営課	佐藤 章彦			
会計区分	一般会計	施策名	77.迎賓施設の適切な運営				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	京都迎賓館は、国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開が原則。他方、日本の伝統的技能を生かして建設された価値の高い建築物であることから参観の希望も多いため、公用室等を公開し、迎賓施設・賓客外交等の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として実施。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国公賓等の接遇に支障のない時期に参観を実施。参観期間は10日間。参観者定員は、1日あたり1,200名、10日間計12,000人(平成24年度は1日あたり1,300名、10日間計13,000人)。応募多数の場合は、抽選により参観者を決定。参観に当たっては、接遇時のしつらいの再現、各種説明パネル等による接遇の様子、京都迎賓館で用いられた伝統技能・伝統技術の説明の展示をするなど、参観の内容を充実させている。						
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	12	13	13	14	14
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	5	1	2	-	-
		計	17	14	15	14	14
	執行額	17	14	15	-	-	
執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	参観者への満足度調査における満足の割合 目標は、満足の割合80%以上。	成果実績	%	85.48	88.4	88.3	
		達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	参観定員数 応募者数 当初見込みは、過去2年の平均数によりそれぞれ算出。	活動実績 (当初見込み)	人	12,000	12,000	12,000	
				62,157	40,965	32,344	
			(12,000 60,071)	(12,000 51,561)	(13,000 36,655)		
単位当たりコスト	11,274,700円 / 12,000人 (実績額 / 人数) = 940円 3,889,920円 / 32,344人 (実績額 / 人数) = 120円	算出根拠	の単価については、一般参観を10日間行うために要した金額を参観定員から算出した。 の単価については、一般参観を行うにあたり、応募葉書処理、抽選等に要した金額を応募者総数から算出した。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	参観支援業務	10	10				
	応募者データ入力業務	4	4				
	計	14	14				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	毎年、募集人数を大幅に超える応募があるため。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国の迎賓施設であることから、事業の目的及び館の安全・保安確保上からも全てを他者に委ねることは難しい。
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	不用無し。
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札により支出先を選定している。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	館内しつらいの内容を毎年見直ししている。
		受益者との負担関係は妥当であるか。	参観者への費用負担は行っていない。
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	直接支出している。
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	施設の保護や、安全・保安上必要な経費に限定している。
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	接遇が少ない時期に、短期間で多くの人に見ていただけるようにしている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	参観者への満足度調査を毎年達成している。
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	毎年、募集人数を大幅に超える応募があり、見込みどおりである。
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	赤坂と京都にある迎賓施設は、同じ組織(迎賓館)であり、他に類似事業を実施してところは無い。
		類似事業名とその所管部局・府省名	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	いずれも該当するものは無い。
点検結果	効率的広報により国民に周知し、応募者の拡大に努めるとともに、ボランティア説明員の活用等による参観内容の一層の充実を図る。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	参観の運営方法等を見直し、コスト削減に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	24年度の参観実施状況を踏まえ、参観の運営方法等を点検し、コスト削減方法を検討する。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0137	平成23年行政事業レビュー	0157



【少額随意契約先】	単位:百万円
テーブルセット代 (株)ロイヤルホテル	0.17
生け花代 未生流	0.09
生け花代 喜堂未生流	0.09
生け花代 清水流	0.09
生け花代 華道本能寺	0.08
生け花代 いけばな京楓流	0.08
生け花代 専慶流	0.08
生け花代 峰風遠州流	0.08
生け花代 いけばな京花傳	0.08
生け花代 都未生流	0.08
生け花代 未生流中山文甫会	0.08
生け花代 遠州	0.07
生け花代 甲州流	0.07
一輪挿し 花フジ活花店	0.004
合計	1.14

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)日商社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
会場設営等 経費	施設保護(養生)、金属探知機・仮設 トイレ等の設営、誘導案内の作成・設	6.87			
人件費	運営管理・受付誘導案内スタッフ	3.08			
広報経費	広報ポスター・チラシの作成	0.19			
計		10.13	計		0
B.(株)エス・ピー・シー			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	はがき整理、データ入力・照合、抽選処理	3.25			
雑費	発送費用	0.54			
計		3.79	計		0
C.(株)ロイヤルホテル			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	接遇時をイメージしたテーブルセット の再現	0.17			
計		0.17	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日商社	参観募集の告知、館内の設営、参観期間中のスタッフの配置・運営等	10	2	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エス・ピー・シー	応募葉書の収集、抽選処理、応募者への通知等	4	3	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ロイヤルホテル	接遇時をイメージしたテーブルセットの再現(料理は無し)	0.17	随意契約	-
2	未生流	接遇時をイメージした館内各所の生け花のしつらい	0.09	随意契約	-
3	喜堂未生流	"	0.09	随意契約	-
4	清水流	"	0.09	随意契約	-
5	華道本能寺	"	0.08	随意契約	-
6	いけばな京楓流	"	0.08	随意契約	-
7	専慶流	"	0.08	随意契約	-
8	峰風遠州流	"	0.08	随意契約	-
9	いけばな京花傳	"	0.08	随意契約	-
10	都未生流	"	0.08	随意契約	-